

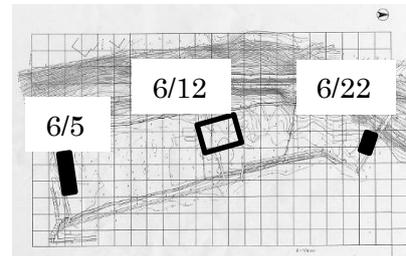
# 御池沼沢ニュースレター

令和6年7月25日 Vol.125

6月の活動まとめです。

西部指定地で3回作業を行いました。

6月5日は、南端の食虫植物保護区域で除草作業を行いました。この区域では、ミミカキグサの仲間以外にも、シラタマホシクサやモウセンゴケ、サギソウが確認されるなど、多様な植物が見られるようになっています。

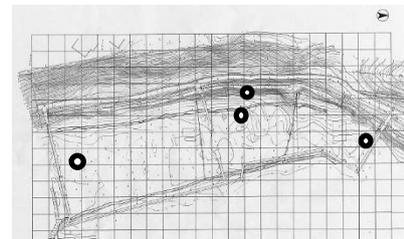


6月12日は、中央観察橋周辺の湿地で、ヨシの刈り取りとアメリカセンダングサの抜き取りを行いました。4/20に除草を行った範囲では、ヨシが大きく成長していましたが、4月に刈らなかったヨシに比べて、刈った分だけヨシの高さが低く、南側の湿地が見えていました。

6月22日は、北端のシラタマホシクサ生育地の除草と、タケの駆除作業をおこないました。



シラタマホシクサ



シラタマホシクサ生育地

シラタマホシクサ生育地では、近年、アキノウナギツカミが繁茂し、シラタマホシクサなどの植物を被圧するので除草していますが、なかなかシラタマホシクサの増殖につながっていません。

シラタマホシクサは、西部指定地の他の場所にも生育していますが、遺伝子の多様性維持のためにも、何とか絶やさないようにして増殖させたいです。

## 西部指定地のスズメバチ対応状況

スズメバチ被害についてお知らせしましたが、業者によって7月19日（金）に駆除が完了しました。安全が確認できましたら、別途お知らせいたします。もうしばらくお待ちください。

## <ミクリガヤの状況報告>

7月6日に、東部指定地でミクリガヤのカウントを行いました。

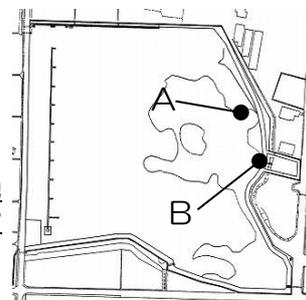
A 穂の数 25本（植物219本）

B 穂の数 157本（現地でのカウントと写真でのカウントの結果）

Aの場所のミクリガヤは、Bの場所のものに比べて生育が遅く、ほとんど花が見られなかったため、別の機会に再度数える必要があります。

Aの場所は、東側に生えているサクラが陰を作っているため午前中の日当たりが悪く、生育が遅い可能性が考えられます。

東部指定地  
ミクリガヤ  
生育箇所→



**8月の活動予定** 午前9時30分から（貸館の都合で開始時間が違います）

8月24日（土） 学習会 神前地区市民センター会議室